



いのちまもる 秋のナースウェーブ 10.20中央集会在日比谷野音に5,500人



10月20日 集会後銀座方面へパレード

医師・看護師・介護職員等の大幅増員や患者・利用者負担の軽減などをはじめ、社会保障の拡充をもとめる10・20国民集会が日比谷野外音楽堂で開催され、全国から五五〇〇人の参加で成功しました。東京医労連からは、七三九人が参加しました。集会で、アピールを採択した後、銀座パレードに繰り出していきました。



野音いっぱいの5,500人が集まる



横断幕、プラカードでアピール



午前中 有楽町イトシア前にて白衣の署名宣伝

東京医労連と都立病院の仲間などで行く東京医療関連労働組合協議会（東京医療関連協）は、集会に先立ち、午前10時三〇分からの一時間、有楽町イトシア前で白衣の署名宣伝行動を行い、各組合から二〇〇名が参加しました。「医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤改善を」との街頭からの訴えに、六一六筆の署名が寄せられました。

東京医療関連協は午前も宣伝
有楽町イトシア前で署名6百超